

ボランティア・市民活動センター情報

令和5年6月 7日 発行（令和5年度 No.1）

令和5年度ボランティア・市民活動助成事業 助成決定団体のご報告

小樽市社会福祉協議会（以下、本会）では、小樽市内でのボランティア活動や市民活動を支援するため助成事業を行っています。

今年は、4年ぶりにプレゼンテーションを実施

し、21団体への助成が決定しました。

本会がSNSで発信する情報を見てくれている団体が増えてきているようです。

以下は今年度の助成決定団体です。

◆ 助成団体一覧 ◆ （順不同）

- 小樽・朝里遺産の会
- 小樽フラワーマスター連絡協議会
- NPO 法人 小樽民家再生プロジェクト
- NPO 法人 歴史文化研究所
- 小樽朗読友の会
- 北海道手をつなぐ育成会全道大会
小樽大会 実行委員会
- 小樽長橋なえぼ公園 桜園を再生する会
（なえぼ桜の会）
- 親子ひろば るんるん
- たるBOOK
- NPO 法人 北海道鉄道文化保存会
- 小樽プライド委員会
- 唄声ボランティアスキップ和楽路
- おたる市民とみどりをつなぐ会
- 小樽桜陽高等学校ボランティア委員会
- 小樽市立朝里小学校
- ウェルカム・ガーデン
- Cat life support 小樽
- おたるエデュケーション
- リラの会
- 小樽住ノ江火の見櫓をまもる会
- 大人の鍵盤ハーモニカオーケストラ
チーム光輝 earth

おたるエデュケーション

様々な問題で学校へ行けない子どもなどに学びの場を提供したり、不登校児童・生徒の保護者が交流する機会を設ける活動を行っています。



令和3年5月には、福祉バスで余市まで行き、種芋を植えて畑作り、棒パン作り、自然探索等、子ども達が興味のある体験をしてきました。種芋は教材として購入し、施設使用料なども、助成金から支出できます。

また、コロナ禍で不登校フォーラム等のイベントが中止になる中、保護者に参考図書として貸し出しのできる書籍の購入に助成金を使用しています。

その他、広報誌やチラシ作成のための印刷費などにも使用できます

令和3年度の
助成対象活動を、
ご紹介します。



昨年度

開催報告



令和4年度 災害ボランティア講座 ～より実践的な学びのために～

令和4年7月5日（火）

小樽で大きな災害が起こったときは、職員だけではなく、地域の方々にも災害ボランティアセンターの運営側としてお手伝いいただく必要があることから、災害ボランティア講座を数年に渡り、開催してきました。講師に篠原辰二氏（一般社団法人 Wellbe Design 理事長）をお迎えし、今年度は、実際に小樽市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルを用

いてお話を進めていただきました。

本会職員を含めて31名が参加しましたが、いざ災害が起こったとき、自分にできることは何かを考えるきっかけになったのではないかと思います。

日頃からのつながりを大切にしながら、今後も災害・防災についての学びの場を提供していきます。



学校支援ボランティア講習会

令和4年9月16日（金）



本会で行う福祉体験の出前講座（主に小学校）の際、子ども達の見守り等をお手伝いいただく「学校支援ボランティア」について、活動するうえで気をつけるポイントなどをお伝えする講習会を開催しました。

9名の参加者のうち、ボランティア登録をしていただいた方には、講習会後から順次活動していただいています。令和5年度も、活躍を期待しています！



アプリ講座

令和4年11月12日（土）

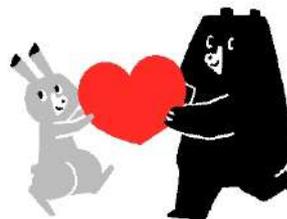
「たるCAN!」を使って、登録団体が情報発信や更新の方法を学ぶアプリ講座を開催しました。札幌学院大学の学生ボランティアにお手伝いいただき、一人一人個別の対応をすることができました。

スマホの管理画面を見る方法やお知らせ投稿など、随時個別に対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。



カレンダーリサイクル事業

令和4年12月27日(火)



ご協力、
ありがとうございます！
ございます！



20年以上続いているカレンダーリサイクル事業は、ご自宅や小樽市役所、企業等から集まる余剰分のカレンダーや手帳等を一旦本会で整理し、小樽市内の高齢者や障がい者施設、福祉センターの利用者へ無料で配布するという取り組みです。

今年は高校生ボランティアを募り、作業をお手伝いしてもらいました。

主な作業は、12月に入ってから本会に届いた段ボール箱を開け、丸まったカレンダーを広げたり、手帳と卓上カレンダーを箱ごとに並べたりする仕分けです。



作業を手伝っていただいたことで、この事業が小樽市内の施設を利用している高齢者等から喜ばれていることを知ってもらい、ボランティア活動のやりがいにつながればと思います。

お手伝いいただいた、
双葉高校、桜陽高校、潮陵高校
のみなさん、ありがとうございます！



長橋小学校から車椅子の寄贈をいただきました！

令和5年2月9日(木)



車椅子贈呈式の様子は、校長室から全教室へ配信されました。



長橋小学校の皆さんが、10年以上をかけて収集した600kgのプルタブを車椅子1台と交換し、社会貢献活動の一環として本会に寄贈してくださいました。

いただいた車椅子は、大切にに使わせていただきます。大変ありがとうございました。

お知らせ



ご家庭で眠っている食品を誰かのために

フードドライブにご協力ください！

フードドライブとは？

ご家庭で余剰となった未利用食品をお持ちよりいただき、それらをまとめて、福祉施設や地域で活動する福祉団体、子ども食堂などに寄付をする活動です。

お持ちよりいただきたい食品

- ① 賞味期限が1ヶ月以上あるもの
- ② 未開封で破損がないもの
- ③ 常温保存ができるもの



例)お米、乾麺、インスタント食品、レトルト食品、調味料、お菓子、飲料など

受付できない食品

- 包装・外装が破損しているもの
- 生鮮食品、冷凍・冷蔵食品
- 賞味期限の記載のないもの
- アルコール類



受付場所 & 受付時間

小樽市総合福祉センター(富岡 1-5-10)にて受け付けております

- 月曜～金曜(9:00～17:00): 4階 社会福祉協議会へ
- 土曜、日曜、祝日(9:00～17:00): 1階 受付へ お持ちよりください。

お問い合わせ

社会福祉法人 小樽市社会福祉協議会

電話:23-7847 FAX:32-5641

メール:o-chifuku2023@otaru-shakyo.jp

最新情報はこちらからどうぞ



本会運営サイト
「たるCAN!」



発行・編集

小樽市社会福祉協議会 小樽市ボランティア・市民活動センター

〒047-0033 小樽市富岡 1-5-10 小樽市総合福祉センター内

T E L 0134-33-5299 F A X 0134-32-5641

メール ovcac@otaru-shakyo.jp

ホームページ <http://www.otaru-shakyo.jp>



Twitter



Facebook



本誌は、赤い羽根共同募金の助成を受けて、発行しています。